

時 期	年間通して	時 間	3時間程度
難易度		対 象	どなたでも

はがきづくり(L)



<活動の概要>

牛乳パックやトイレtpーパーを材料に使用して、はがきを作ります。

材料となる牛乳パックやトイレtpーパーに新聞紙や段ボールを混ぜ込むことで色合いや質感に変化が出ます。和紙のような仕上がりになり、思い出の一枚を作り上げることができます。また、落ち葉や海藻などの自然物で工夫することにより、仕上がりが美しくなります。

はがき大のカードや卓上カレンダーにすることもできます。若狭湾に来た記念に一枚、若狭湾で見つけたものを付けて作品を作ってみてはどうでしょうか。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- ・創造力、表現力を活かし、作品を仕上げる。
- ・仲間と作品をお互いの作品を鑑賞し合い、認め合う。
- ・作品を完成させる喜びを味わう。
- ・準備から後片付けまで協力して行う。
- ・資源のリサイクルについて考える。

準備物(1人あたりに必要な数量)

自然の家で準備しているもの (こちらでご用意している数)			団体に準備するもの	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
ハガキ用ミキサー	海の学習室	9台	白布	1人2枚
ハガキ用すき枠	海の学習室	40枚	雑巾	グループで1枚
ハガキ用ステンレスバット	海の学習室	40枚	切手	郵送する枚数分
計量カップ (1000ml)	海の学習室	2個	牛乳パック	1000CC パックから2~3枚
(500ml)		16個	トイレトペーパー	1ロールから約10枚
ハガキ用千枚通し	海の学習室	30個	新聞紙	1日分
ハガキ用アイロン	海の学習室	15台	段ボール	1個
ハガキ用アイロン台	海の学習室	15台	自然物(落ち葉、海藻など)	
給水用掃除機		1台		

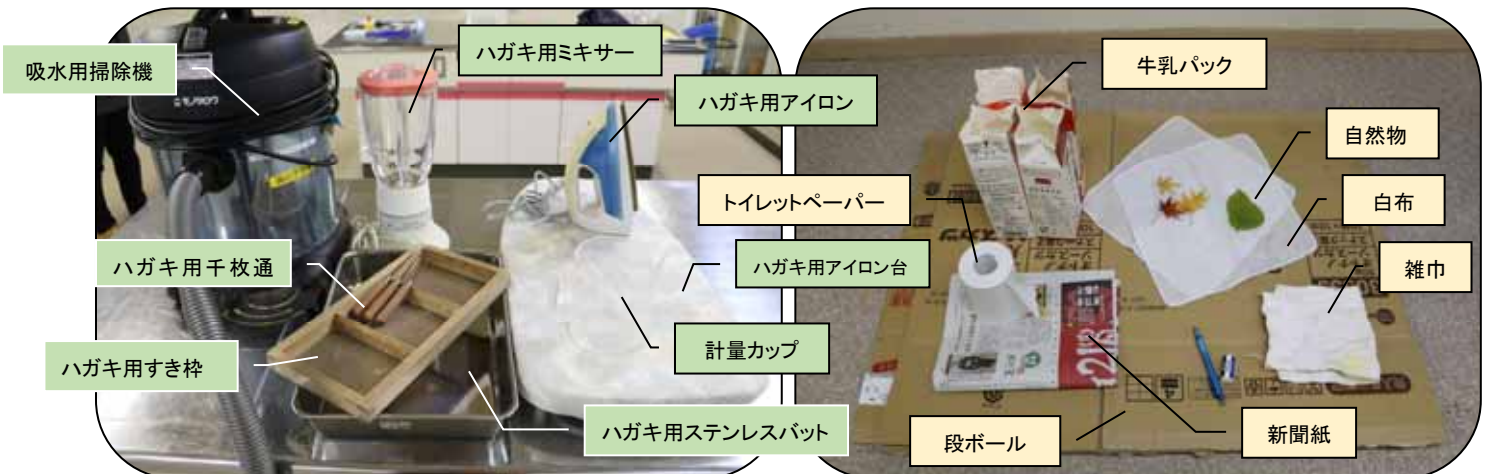
準備物は海の学習棟2階の海の学習室と海の学習棟1階の掃除機置き場にあります。

<補足>

白布は、はがきをはさんでアイロンがけをするときに使います。グループ数人で協力して使うなら、1人1枚程度でも可能です。新聞紙、段ボールについては、生地に混ぜ込む場合用意してください。

※自然の家で準備している活動用具の数は「利用ガイド～資料編」にも記載されています。

準備の際の参考にお使い下さい。



手順

(1) 牛乳パックのポリエチレン部分をはがします。(裏面・表面ともに)

※この行程は事前にもしておいてもいいです。この行程は剥がされたポリエチレンがゴミとなるため、ゴミ袋を設置しておくといいです。



(2) 細かくちぎって、水と一緒にミキサーに入れます。(他の物を混ぜる場合は一緒に入れます。)

※量が多すぎるとミキサーが止まってしまうです。また、ふたを必ず押さえてください。



(3) ミキサーで細かくしたものをすき枠に移します。すき枠を上下に動かして均一に伸ばします。

バットに少し水をはっておくと伸ばしやすいです。

均一に伸びたら吸水器を使って裏側から水分を吸い取ります。



(4) 千枚通しを使って丁寧にすき枠からゆっくりとはがします。



(5) はがした紙の上下を白布ではさみ、アイロンをかけます。

最後にしっかりと乾燥させて、完成です。



※完全に乾くまで、しばらく時間がかかります。

活動場所:海の学習室

・海の学習室

海の学習室は鍵がかかっています。

鍵は事務室で貸出可能です。

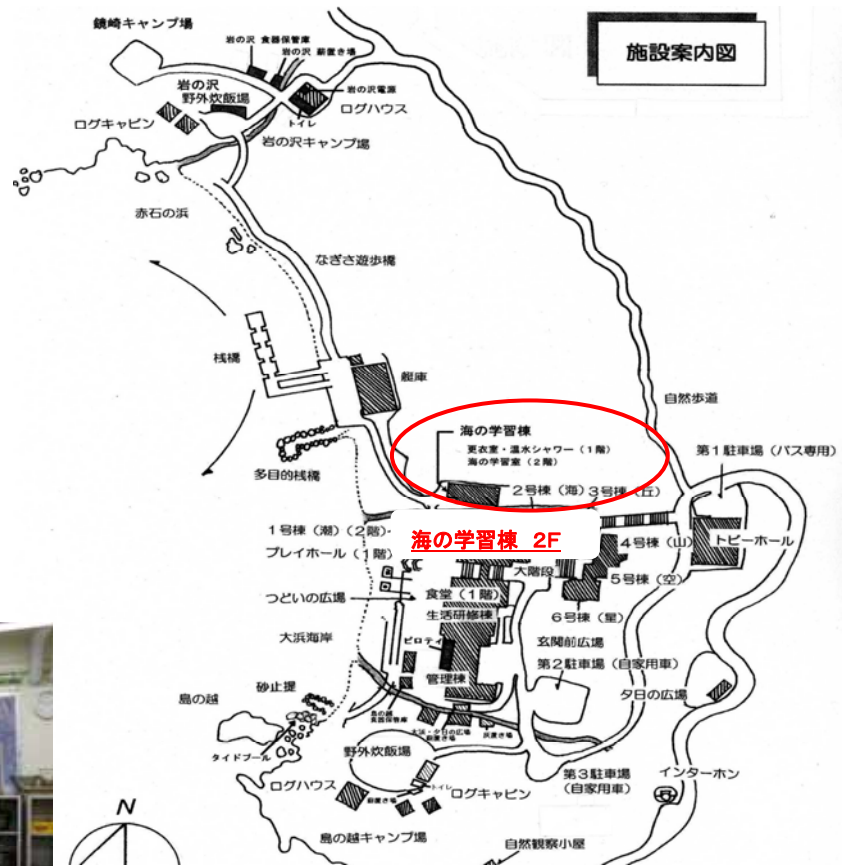
事務室にてお声かけ下さい。

※電源が確保されれば、

他の場所でも活動することは

可能です。その際は道具を運んで

いただく必要があります。



ふりかえりの視点

- 資源のリサイクルについて考えることができたか。
- 仲間と協力して最後まで作品を作り上げることができたか。
- お互いの作品を認め合い、大切に扱うことができたか。
- 準備から後片付けまで協力して進めることができたか。

指導上の留意点

- はがきが分厚くなり重たいものになると、通常のはがきを送る切手では料金が足りなくなることがあります。
(6gを越えると料金が変わります。H29.3 現在)
- 千枚通し、ミキサー、アイロンについてはお子様が使われるときには注意をしてください。
- 鍵を事務室で受け取ってから、海の学習室へ移動してください。
- 新聞紙や段ボール以外でも、色のついた紙を混ぜると、色の付いたはがきができます。
- 牛乳パックで行う場合、事前に裏側と表側のポリエチレンの部分をはがしておくとも時間を短縮できます。

国立若狭湾青少年自然の家 プログラム集 クラフト編 修正版:H30.1

作成:平成29年3月 国立若狭湾青少年自然の家 〒917-0198 福井県小浜市田島区大浜

執筆:木本 聡(企画指導専門職) 西浦 達郎(企画指導専門職) 反橋 雄二(総務係長) 古崎 佳江(総務係)